

デマンド交通の運用基準（参考事例）

	伊豆の国市	相模原市	さいたま市
【取組み概要】	・公共交通が運行していない地域を中心にデマンド交通を実施	・地域交通の導入手引きを作成 ・公共交通が運行していない山間部を中心にデマンド交通を実施	・地域交通の導入手引きを作成 ・人口規模が大きいため、主にコミュニティバスを対象
①実証運行の条件	×	×	○
・収支率	—	—	30%以上 ※事前アンケートの結果より判断
②本格運行の実施条件	○	○	○
・乗車密度	1.3 人/便以上	1.5 人/便以上	—
・稼働率	25%以上	50%以上	—
・収支率	—	—	40%以上 ※実証運行の状況から判断
③本格運行の継続条件	○	×	×
・乗車密度	1.5 人/便以上		
・稼働率	30%以上		
・収支率	37%以上		